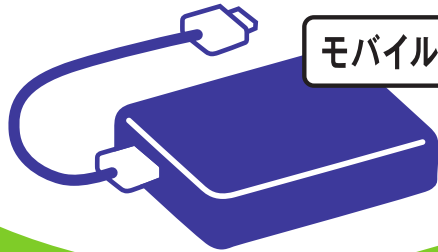


これ、ごみに  
出してもいいの？



モバイルバッテリー

絶対にダメよ！

リチウムイオン電池  
が入っているからね



多くの充電式の家電製品には、  
リチウムイオン電池が入っています。  
過度な力が加わると発熱・発火する危険があります。



発火した充電式製品



電子タバコ



スマートフォン



電動歯ブラシ



ハンディクリーナー



電気シェーバー

廃棄する時は、お住まいの市町村の分別排出ルールに従ってください。



市民の皆さまへ

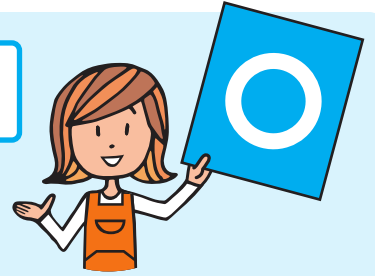
# あなたが頼りです

電子機器の処分は、  
どうすればいいのかなあ？

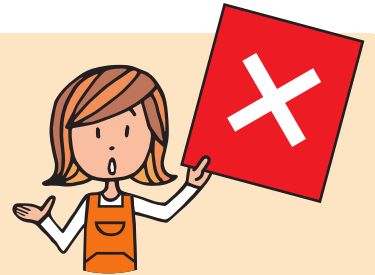


家電量販店やホームセンターなどに設置されている回収ボックスに  
電池の金属端子部などをテープ等で絶縁処置してから入れる

充電式の電子機器は、リチウムイオン電池のリサイクル工場に運ばれると、  
コバルト、ニッケル、マンガンなどのレアメタルが回収されます。  
それらは再び資源として有効利用されるのです。



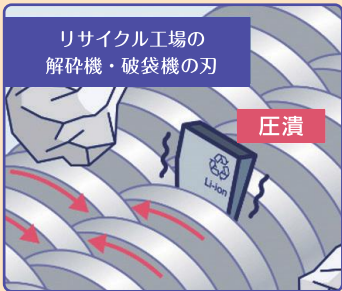
❌ 「燃やせないごみ」や  
「燃やせるごみ」に混ぜて出す



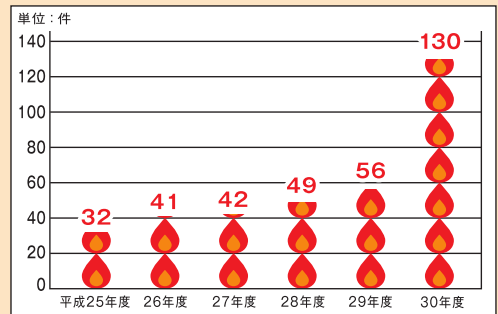
リサイクル工場では、本来あるはずのない充電  
式の電子機器が、処理工程で押しつぶされ、**内蔵のリチ  
ウムイオン電池からショート・発火する事故が多発**してい  
ます。プラスチックで覆われていることの多い電子機器  
は、磁石による選別除去が難しく、一度発火してしまうと、

燃えやすいプラスチックがまわりにあるために、なかなか  
消火することができません。工場作業員も危険ですし、  
機械や設備の復旧に数か月かかるなどリサイクルシス  
テムへの影響は計り知れず、大変困っています。

●リチウム電池の発火イメージ



●全国の再生処理事業者での発煙・発火トラブル件数の推移



日常生活に欠かせない充電式の電子機器には、**リチウムイオン電池が内蔵**されています。  
この電池は小さく軽量でありながら、大きなパワーが出せ寿命も長いという特性をもってい  
ます。一方でリチウムイオン電池には、燃えやすい液体が入っており、**強い衝撃や圧力が  
加わった時に発火につながりやすい**ケースがあります。

明石市市民生活局 環境室資源循環課  
〒674-0053  
明石市大久保町松陰1131番 ☎ 078-918-5794